

# 放射線部門HL7メッセージ 日本拡張 rev.C

Konica Minolta Medical & Graphic Inc.  
R&D Center  
Development Division  
Hiroyuki KUBOTA  
2009/5/22

# 今日のおはなし

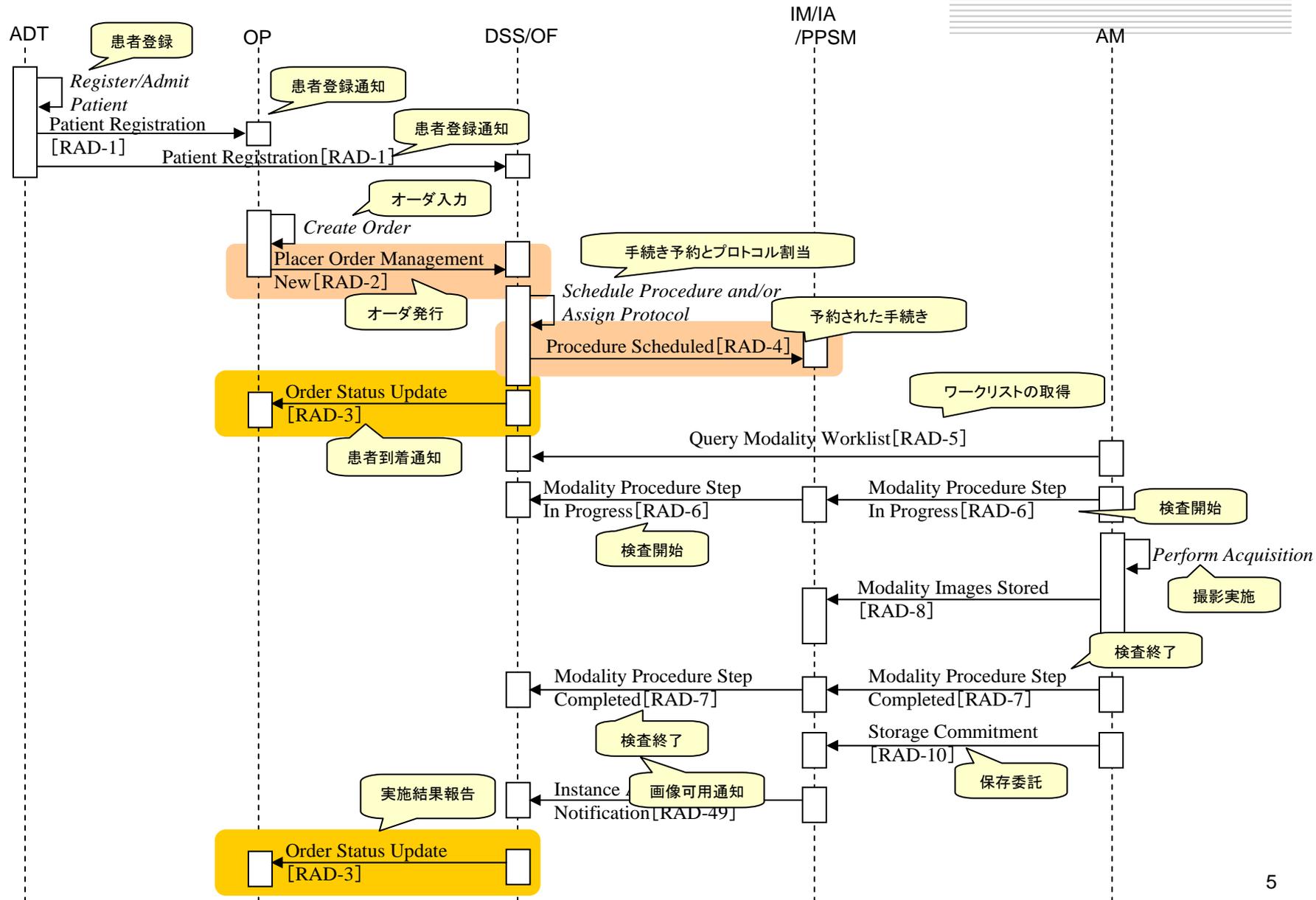
- ・ IHE-RADのテクニカルフレームワークとの違い
  - 対象となるプロフィール
  - アクタとトランザクションの解釈
  - メッセージの詳細と必須項目
  - 文字コード
- ・ コネクタソンで採用したルール
  - マスタコード
  - 審査対象

# 日米の大きな差違

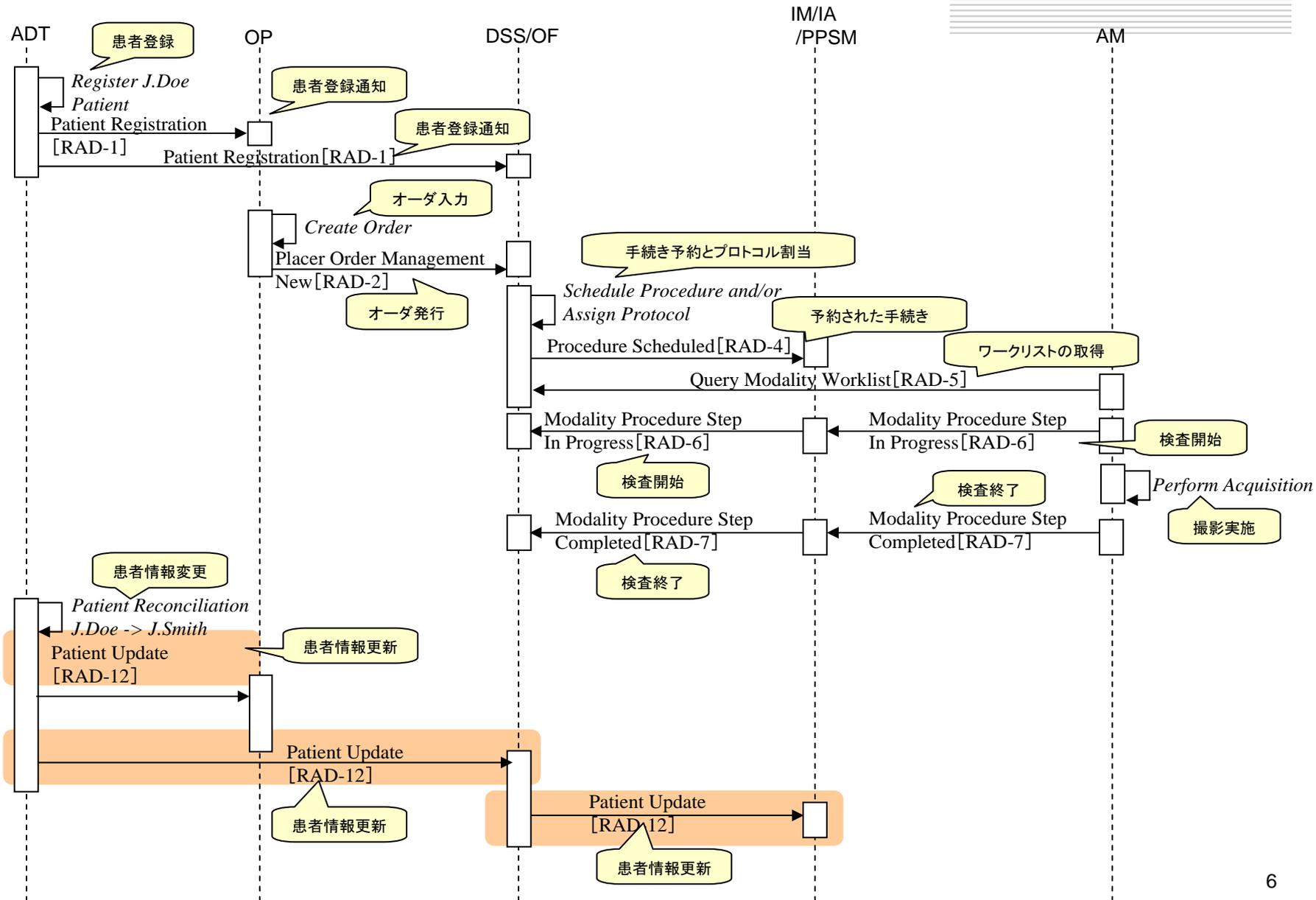
- IHEのテクニカルフレームワーク
  - 北米のワークフローに合わせたフレームワーク。
  - 日本の実情に合わない部分(患者統合の運用や実施報告等)がある。
- 日本拡張
  - HL7メッセージのバージョンを臨床検査など他の分野と合わせる。
    - 北米:HL7メッセージバージョン2.3.1
    - 日本:HL7メッセージバージョン2.5
- マスタコードの整備
  - 撮影コードはJJ1017Ver3.0を採用し、コネクタソンで使う範囲を指定。
  - 患者状態を表すコードはJAHIS放射線データ交換規約Ver2.1から採用。
  - 読影依頼はコネクタソン向けに設定。



# SWF – Actors & Transactions



# PIR – Actors & Transactions



# 影響を受けるアクタ

- ・ ADT
  - 患者情報管理
- ・ Order Placer
  - オーダ依頼者
- ・ Department Scheduler System / Order Filler
  - オーダ実施者
- ・ Image Manager
  - 画像サーバ

日本ではADTとOPが同じHISとして実現されている  
ケースもあるため、同一HISの場合はADT-OP間の  
トランザクションは必須としない

# 影響を受けるトランザクション

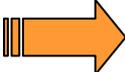
- Patient Registration

  - 患者情報登録



患者情報登録と患者情報更新は  
同じイベントADT^A08で送信
- Patient Update

  - 患者情報更新



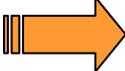
患者情報更新は複数の患者情  
報を統合するADT^A40を禁止
- Placer Order Management

  - 依頼者オーダー送信



V2.31のORMメッセージから  
V2.5のOMGメッセージに変更
- Filler Order Management

  - 実施者オーダー送信



日本では禁止
- Procedure Scheduled

  - 画像撮影オーダー送信



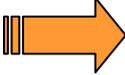
V2.31のORMメッセージから  
V2.5のOMIメッセージに変更
- Procedure Update

  - 画像撮影オーダー更新



同上

# 追加となるトランザクション

- Patient Accepted Notification  
- 患者到着通知  患者受付時にORUメッセージで送信
- Order Performed Notification  
- 検査実施報告  検査完了時にOMIメッセージで使用器材や実施者を送信

英語名は仮称です。  
言いふらさないでくださいw

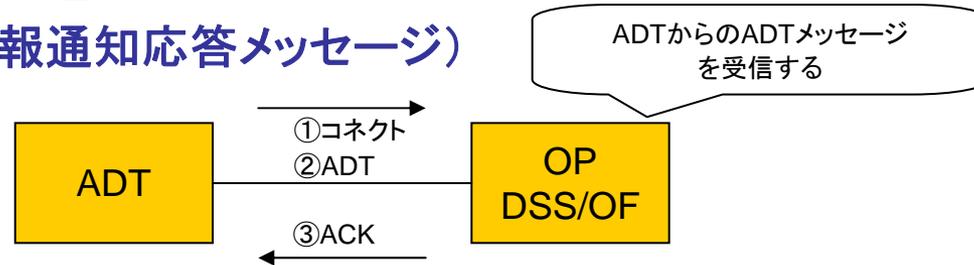
# OPとDSS/OF間のHL7メッセージ

## 患者情報通知

- 患者情報の変更をトリガに、ADTからOP、DSS/OFにメッセージ送信し、ADT、OPとDSS/OF間で患者情報の整合性を保つ。

- ADT(患者情報通知メッセージ)

- ACK(患者情報通知応答メッセージ)

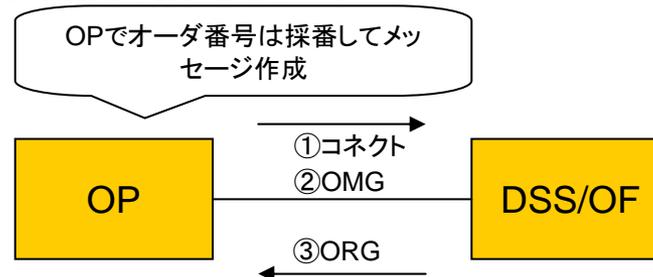


## 放射線検査依頼

- 入力されたオーダー内容を元にOPでオーダー番号を付与し、オーダー情報をDSS/OFに送信する。

- OMG(放射線検査依頼メッセージ)

- ORG(放射線検査依頼応答メッセージ)



ADT/ACKおよびOMG/ORGはOPからDSS/OFに対してコネクトした1セッション内で通信する。DSS/OFからOPに対するコネクトはない。

# DSS/OFとIM/IA間のHL7メッセージ

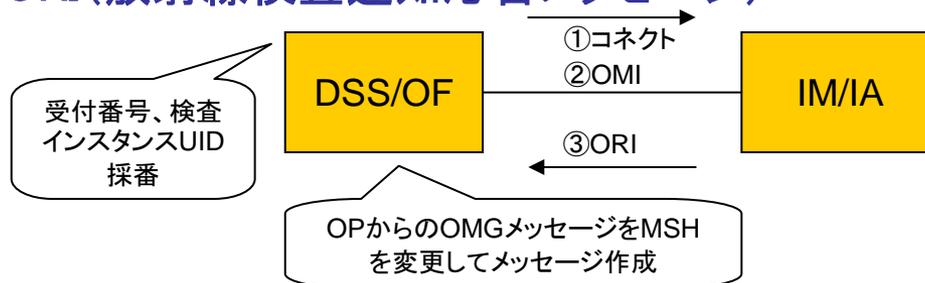
## 患者情報通知

- 患者情報の変更をトリガに、DSS/OFからIM/IAにメッセージ送信し、DSS/OFとIM/IA間で患者情報の整合性を保つ。
- ADT(患者情報通知メッセージ)
- ACK(患者情報通知応答メッセージ)



## 放射線検査通知

- OPからのOMG(放射線検査依頼メッセージ)を元にOFで検査インスタンスUID、受付番号等を補完しMWM相当の情報をIM/IAに送信する。
- OMI(放射線検査通知メッセージ)
- ORI(放射線検査通知応答メッセージ)

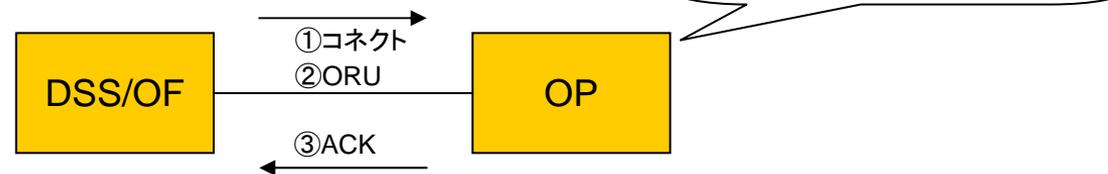


ADT/ACKおよびOMI/ORIはDSS/OFからIM/IAに対してコネクトした1セッション内で通信する。IM/IAからDSS/OFに対するコネクトはない。

# DSS/OFとOP間のHL7メッセージ

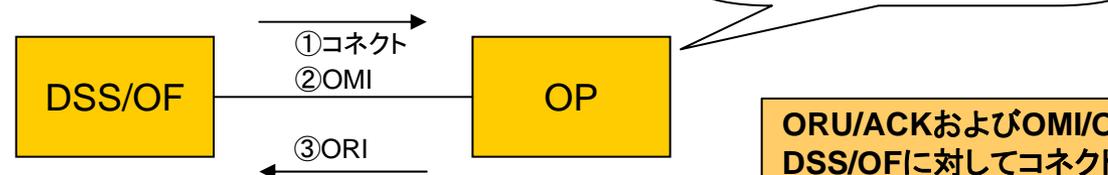
## 患者到着通知

- 患者受付をトリガに、DSS/OFからOPにメッセージ送信し、OPで患者到着を把握する。
- **ORU(患者到着確認通知メッセージ)**
- **ACK(患者到着確認通知応答メッセージ)**



## 検査実施報告

- 検査完了をトリガに、DSS/OFでオーダー内容を元に実施内容を追記し、実施情報をOPに送信する。
- **OMI(放射線検査実施報告メッセージ)**
- **ORI(放射線検査実施報告応答メッセージ)**



ORU/ACKおよびOMI/ORIはOPからDSS/OFに対してコネクトした1セッション内で通信する。OPからDSS/OFに対するコネクトはない。

# ADT 患者情報通知メッセージ

- ADTメッセージ
  - HL7v2.3.1とHL7v2.5間の差異はない。
    - EVNは省略しない。** イベントコードはMSH-9のメッセージ型に記述する。
    - MSH-9の記載が少し変更された。(ADT^A08→ADT^A08^ADT\_A01)
    - イベント番号はA08(患者情報更新)のみ。
    - IHE-NAのADT^A40のPatient Mergeは扱わない

【基本形】

MSH
EVN
PID
PV1

## 【メッセージサンプル】

```
MSH|^~\&|RIS||PACS||20050120||ADT^A08^ADT_A01|mn123|P|2.5|||||~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
EVN||20050120|||||1^IHE病院
PID||1234^~^PI||東京^太郎^~~~~L^T^トウキョウ^タロウ^~~~~L^P^TOKYO^TARO^~~~~L^A||19501214|M||東京都港区虎ノ門1-19-9^~~~~105-0001^H
||03-5569-3150^PRN^PH<cr>
PV1||O|01^~~~~C|||大阪^花子^~~~~L^~~~~I|||01|||||A5<cr>
```

## Check Point !

- EVNセグメントを省略しない！
- PID-3は患者ID^~~~~PIで記述すること！
- PID-5は第7、8成分にL^AもしくはL^IもしくはL^Pが設定された名前があること
- OP→OFはL^Pを、OF→IMはL^PとL^Aを設定されていること

※PIDのセグメントが途中改行されているのはスペースの問題です。

# ACK 患者情報通知応答メッセージ

## ACKメッセージ

- HL7v2.31とHL7v2.5間の差異はない。
  - ・ AA: 成功、AR: 拒絶、AE: 失敗で応答を返す。
  - ・ イベント番号はA08(患者情報更新)のみ。

### 【メッセージサンプル(成功)】

```
MSH|^~\&||PACS||RIS|20050120||ACK^A08^ACK_A01|mn123|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
MSA|AA|mn123 <cr>
```

### 【メッセージサンプル(拒否)】

```
MSH|^~\&||PACS||RIS|20050120||ACK^A08^ACK_A01|mn123|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
MSA|AR|mn123 <cr>
ERR|||207^アプリケーション内部エラー|E||DBへの登録に失敗しました。時間を置いて再送してください。|HD <cr>
```

※資源不足やシステムビジーなど受け手に問題があるため、再送をすればAAが返ることもある

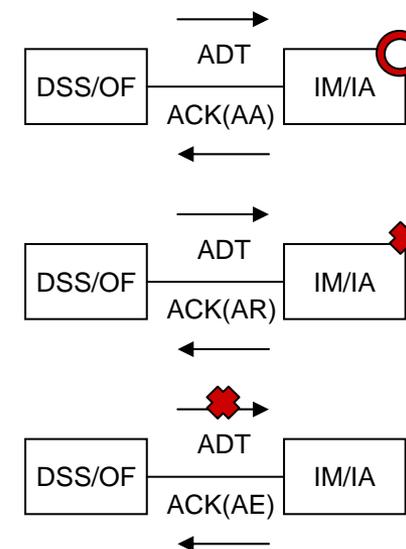
### 【メッセージサンプル(失敗)】

```
MSH|^~\&||PACS||RIS|20050120||ACK^A08^ACK_A01|mn123|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
MSA|AE|mn123 <cr>
ERR|||101^要求されたフィールドの消失|E||PID-3は必須フィールドです。確認してください。|HD <cr>
```

※送り手のメッセージに問題があるため、修正しない限り、再送をしてもAAが返ることはない

### 【基本形】

MSH
MSA
ERR



## Check Point !

- MSA-2 メッセージ制御IDには応答の元となったメッセージのメッセージ制御IDから記載する

# OMG放射線検査依頼メッセージ

## OMGメッセージ

### HL7 v2.5で新設された一般オーダメッセージ

- 放射線オーダに限らず、検査オーダ一般に利用可能なメッセージ
- 数量／タイミングを格納するTQ1セグメントが追加。
- OBRセグメントの省略が不可なため、ORC(NW)に対しても記述が必要。
- イベント番号は019のみ。

【基本形】

MSH
PID
PV1
ORC
TQ1
OBR
OBX

NWとPAとCHで  
繰り返し。CHは  
複数設定可。

#### 【メッセージサンプル】

```
MSH|^~\&|HIS||RIS||20050120||OMG^O19^OMG_O19|mn123|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||97531111^P||フクオカ^チヒロ^L^P~福岡^千尋^L^S||19801021|F||東京都港区虎ノ門1-19-9^105-0001^H||03-3506-8010^PRN^PH<cr>
PV1|||E02^21^N||田中^一郎^L^M||04<cr>
ORC|NW|2005012000500|||200501201650|^高橋^和夫^L^M||高橋^和夫^L^M||04^C||04^循環器科<cr>
TQ1|||||R<cr>
OBR|1|2005012000500||3000100000000000^X線血管撮影^JJ1017-16P|||||^高橋^和夫^L^M<cr>
ORC|PA|2005012000500|||200501201650|^高橋^和夫^L^M||高橋^和夫^L^M||04^C||04^循環器科<cr>
TQ1|||||R<cr>
OBR|1|2005012000500||3000100000000000^X線血管撮影^JJ1017-16P|||||^高橋^和夫^L^M<cr>
OBX|1|CE|MD0015390^血液型-ABO式^L||01^A^L||||F<cr>
OBX|2|CE|03-01^HBs抗原^L||01^A^L||||F<cr>
ORC|CH|2005012000501|||2005012000500|200501201650|^高橋^和夫^L^M||高橋^和夫^L^M||04^C||04^循環器科<cr>
TQ1|||||R<cr>
OBR|1|2005012000501||3000100462000000000010000000000^肺動脈.X線血管撮影^JJ1017-32||200501201650|||||^高橋^和夫^L^M|||2005012000500<cr>
OBX|1|ZRD|3000100462000000000010000000000&MED^肺動脈.X線血管撮影&使用薬剤^JJ1017-32||3003^イオメロン350 100ml^L||||O<cr>
```

### Check Point !

- ORC-2のオーダ番号はNWとPAが同じ値で、CHは異なる値がセットされること
- OBR-4の汎用サービスIDにはJJ1017のコードがセットされること

# ORG 放射線検査依頼応答メッセージ

## ORGメッセージ

### HL7 v2.5で新設された一般オーダ応答メッセージ

- HL7v2.31のORRメッセージとの差異は少ない。
- AA: 成功、AR: 拒絶、AE: 失敗で応答を返す。
- イベント番号はO20のみ。

#### 【メッセージサンプル(成功)】

```
MSH|^~\&||RIS||HIS|20050120||ORG^O20^ORG_O20|mn123|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
MSA|AA|mn123 <cr>
```

#### 【メッセージサンプル(拒否)】

```
MSH|^~\&||RIS||HIS|20050120||ORG^O20^ORG_O20|mn123|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
MSA|AR|mn123 <cr>
ERR|||207^アプリケーション内部エラー|E||DBへの登録に失敗しました。時間を置いて再送してください。|HD <cr>
```

※資源不足やシステムビジーなど受け手に問題があるため、再送をすればAAが返ることもある

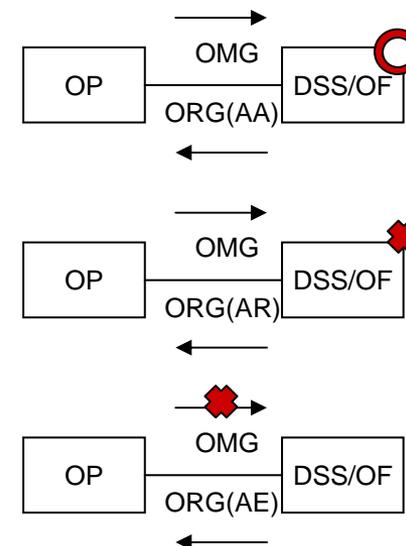
#### 【メッセージサンプル(失敗)】

```
MSH|^~\&||RIS||HIS|20050120||ORG^O20^ORG_O20|mn123|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
MSA|AE|mn123 <cr>
ERR|||102^データ型エラー|E||OBR-4がフォーマットエラーです。確認してください。|HD <cr>
```

※送り手のメッセージに問題があるため、修正しない限り、再送をしてもAAが返ることはない

#### 【基本形】

MSH
MSA
ERR



## Check Point !

- MSA-2 メッセージ制御IDには応答の元となったメッセージのメッセージ制御IDから記載する

# OMI 放射線検査通知メッセージ

Check Point !

● IPCセグメントにはMWMからDICOM情報を転記する

## ・ OMIメッセージ

### － HL7 v2.5で新設された画像オーダメッセージ

- ・ DSS/OFがAM向けに発行したDICOM MWMの情報をHL7でIM/IAに送るためのメッセージ
- ・ OMGメッセージと同様に数量／タイミングを格納するTQ1セグメントが追加。
- ・ OMIメッセージでは新たにDICOM情報を格納するIPCセグメントが追加。
- ・ OBRセグメントの省略が不可なため、ORC(NW)に対しても記述が必要。

【メッセージサンプル】 ・ イベント番号はO23のみ。

```
MSH|^~#&|RIS||PACS||20050120||OMI^O23^OMI_O23|mn123|P|2.5|||||~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||1234^^^PI||東京^太郎^L^|~トウキョウ^タロウ^L^|P||19501214|M|||東京都港区虎ノ門1-19-9^^^105-0001^H || 03-5569-3150^PRN^PH<cr>
PV1||O|01^^^C|||^大阪^花子^L^|01|||A5<cr>
ORC|NW|2005012000100|||||200501201010||^大阪^花子^L^|01^^^C<cr>
TQ1||||||R<cr>
OBR|1|2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017-16P||||||^大阪^花子^L^|<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>
ORC|PA|2005012000100|||||200501201010||^大阪^花子^L^|01^^^C<cr>
TQ1||||||R<cr>
OBR|1|2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017-16P||||||^大阪^花子^L^|<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>
ORC|CH|2005012000101|||||2005012000100|200501201010||^大阪^花子^L^|01^^^C<cr>
TQ1||||||R<cr>
OBR|1|2005012000101||1000002000020000001000000000^胸部.X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017-32||200501201010||||||^大阪^花子^L^|
|||||||2005012000100<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>
ORC|CH|2005012000102|||||2005012000100|200501201010||^大阪^花子^L^|01^^^C<cr>
TQ1||||||R<cr>
OBR|1|2005012000102||1000002000060000001000000000^胸部.X線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017-32||200501201010||||||^大阪^花子^L^|
|||||||2005012000100<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>
```

【基本形】

MSH
PID
PV1
ORC
TQ1
OBR
IPC

NWとPAとCHで  
繰り返し。CHは  
複数設定可。

※OBR(CH)のセグメントが途中改行されて  
いるのはスペースの問題です。

# ORI 放射線検査通知応答メッセージ

## ORIメッセージ

### HL7 v2.5で新設された画像オーダ応答メッセージ

- HL7v2.31のORRメッセージとの差異は少ない。
- AA: 成功、AR: 拒絶、AE: 失敗で応答を返す。
- イベント番号はO24のみ。

#### 【メッセージサンプル(成功)】

```
MSH|^~\&||PACS||RIS|20050120||ORI^O24^ORI_O24|mn123|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
MSA|AA|mn123 <cr>
```

#### 【メッセージサンプル(拒否)】

```
MSH|^~\&||PACS||RIS|20050120||ORI^O24^ORI_O24|mn123|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
MSA|AR|mn123 <cr>
ERR|||207^アプリケーション内部エラー|E||DBへの登録に失敗しました。時間を置いて再送してください。|HD <cr>
```

※資源不足やシステムビジーなど受け手に問題があるため、再送をすればAAが返ることもある

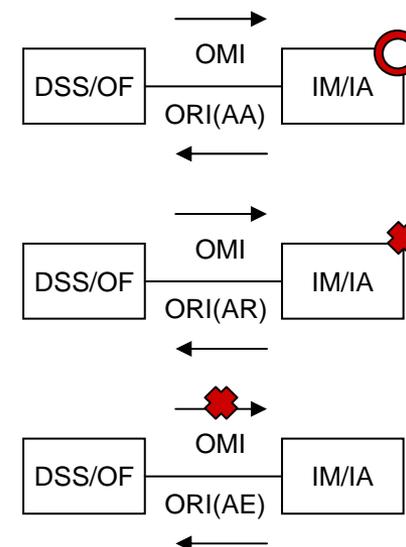
#### 【メッセージサンプル(失敗)】

```
MSH|^~\&||PACS||RIS|20050120||ORI^O24^ORI_O24|mn123|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
MSA|AE|mn123 <cr>
ERR|||102^データ型エラー|E||OBR-4がフォーマットエラーです。確認してください。|HD <cr>
```

※送り手のメッセージに問題があるため、修正しない限り、再送をしてもAAが返ることはない

#### 【基本形】

MSH
MSA
ERR



## Check Point !

- MSA-2 メッセージ制御IDには応答の元となったメッセージのメッセージ制御IDから記載する

# ORU 患者到着通知メッセージ

- ・ ORUメッセージ (RIS→HIS)
  - 患者到着通知メッセージ
    - ・ DSS/OFがOPに患者受付を通知するメッセージ。

【基本形】

MSH
PID
PV1
ORC
OBR
OBX

【メッセージサンプル】

```
MSH|^~\&|RIS||HIS||20040108110000||ORU^R01|20040108000031|P|2.4|||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
PID|||0001000011^^^P||東京^太郎^^^^L^|~トウキョウ^タロウ^^^^L^P||19700101|M| <cr>
PV1||O|10 <cr>
ORC|OK|200401080000100|||||20040108110000||D12345^中田^隆^^^^^^L|10 <cr>
OBR||200401080000100||121000000000000000^X線単純撮影^JJ1017-16P|||200301201030|||||||
D12345^中田^隆^^^^^^L|||||||F||^R
```

Check Point !

- ORC-1にはOKをセットする
- OBR-25 結果状態にはI(到着確認)をセットする

# OMI 放射線検査実施情報

## Check Point !

- OBR-25 結果状態にはF(最終結果報告)をセットする
- ZE1セグメントはPA/CHいずれかに装置を必須とする

### ・ OMIメッセージ(RIS→HIS)

－ HL7 v2.5で新設された画像オーダメッセージを実施情報に拡張

- ・ DSS/OFがOPに放射線検査実施情報を送るメッセージ。
- ・ DSS/OFがOP向けに発行したDICOM MWMの情報をHL7でOPに送ることも可能
- ・ OMI(RIS→PACS)メッセージにZE1、ZE2(実施情報セグメント)を追加

【メッセージサンプル】 ・ イベント番号はO23のみ。

```
MSH|^~&|RIS||HIS||20050120||OMI^O23^OMI_O23|mn123|P|2.5|||||~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345678^^^P||東京^太郎^^^^L^|~トウキョウ^タロウ^^^^L^P||19501214|M||東京都虎ノ門1-19-9^^^1050001^^H
||03-5569-3150^PRN^PH<cr>
PV1||O|01^^^C||||^中田^隆^^^^^^L^^^^||01^^^C
ORC|NW|2005012000100|||||200501201010|||^中田^隆^^^^^^L^^^^||01^^^C<cr>
TQ1|1|||||R<cr>
OBR|1|2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017-16P|||||||^中田^隆^^^^^^L^^^^||^<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>
ORC|PA|2005012000100|||||200501201010|||^中田^隆^^^^^^L^^^^||01^^^C<cr>
TQ1|1|||||R<cr>
OBR|1|2005012000100||1000000000000000^X線単純撮影^JJ1017-16P|||||||^中田^隆^^^^^^L^^^^||^<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>
ORC|CH|2005012000101|||||20050120000100|200501201010|||^中田^隆^^^^^^L^^^^||01^^^C<cr>
TQ1|1|||||R<cr>
OBR|1|2005012000101||10000002000002000000010000000000^胸部.X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017-32||200501201010|||||||^中田^隆^^^^^^L^^^^
|||||||20050120000100<cr>
ZE1|1|RS|10000002000002000000010000000000^胸部.X線単純撮影.正面(A→P)^JJ1017-32||TC-01^EM-01|G0002^田中^|^^^^^^L^^^^
|DE-01|^半切^L^1^SHT&枚&MR9P^1<cr>
ZE2|1|60^kV|200^mA||0.04^s<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>
ORC|CH|2005012000102|||||20050120000100|200501201010|||^中田^隆^^^^^^L^^^^||01^^^C<cr>
TQ1|1|||||R<cr>
OBR|1|2005012000102||10000002000006000000010000000000^胸部.X線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017-32||200501201010|||||||^中田^隆^^^^^^L^^^^
|||||||20050120000100<cr>
ZE1|1|RS|10000002000006000000010000000000^胸部.X線単純撮影.側面(L→R)^JJ1017-32||TC-01^EM-01|G0002^田中^|^^^^^^L^^^^
|DE-01|^半切^L^1^SHT&枚&MR9P^1<cr>
ZE2|1|60^kV|200^mA||0.04^s<cr>
IPC|A2005012000100||1.2.392.1114.2004.543233.1||CR<cr>
```

【基本形】

MSH
PID
PV1
ORC
TQ1
OBR
ZE1
ZE2
IPC

※ZE1およびZE2のセグメントが途中改行されているのはスペースの問題です。

# ORI 放射線検査実施情報応答メッセージ

## ORIメッセージ

### HL7 v2.5で新設された画像オーダ応答メッセージと同様

- HL7v2.31のORRメッセージとの差異は少ない。
- AA: 成功、AR: 拒絶、AE: 失敗で応答を返す。
- イベント番号はO24のみ。

#### 【メッセージサンプル(成功)】

```
MSH|^~#&||RIS||HIS|20050120||ORI^O24^ORI_O24|mn123|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
MSA|AA|mn123 <cr>
```

#### 【メッセージサンプル(拒否)】

```
MSH|^~#&||RIS||HIS|20050120||ORI^O24^ORI_O24|mn123|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
MSA|AR|mn123 <cr>
ERR|||207^アプリケーション内部エラー|E||DBへの登録に失敗しました。時間を置いて再送してください。|HD <cr>
```

※資源不足やシステムビジーなど受け手に問題があるため、再送をすればAAが返ることもある

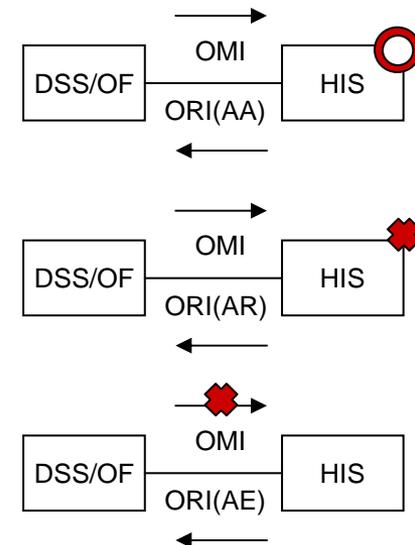
#### 【メッセージサンプル(失敗)】

```
MSH|^~#&||RIS||HIS|20050120||ORI^O24^ORI_O24|mn123|P|2.5||||~ISO IR87||ISO 2022-1994 <cr>
MSA|AE|mn123 <cr>
ERR|||102^データ型エラー|E||OBR-4がフォーマットエラーです。確認してください。|HD <cr>
```

※送り手のメッセージに問題があるため、修正しない限り、再送をしてもAAが返ることはない

#### 【基本形】

MSH
MSA
ERR



## Check Point !

- MSA-2 メッセージ制御IDには応答の元となったメッセージのメッセージ制御IDから記載する

# オーダー修正の方法

- OMG、OMIメッセージはオーダー修正がテストシナリオに含まれる
  - OMG/OMI等の内容修正はCA(取消)を送ってNW(新規)を送信する。**CA(取消)の際のオーダー番号は対象となる元のオーダー番号を用いる。**
- キャンセル電文の範囲
  - 「MSH-PID-PV1-ORC(CA)-TQ1-OBR-IPC」までを送信することとし、**ORC(PA)以下は省略**する。※IPCはOMIの場合のみ。

## Check Point !

- キャンセル時にはキャンセル対象のORC(NW)のオーダー番号をORC(CA)セットする
- キャンセル電文ではORC(CA)分のORC-TQ1-OBR-IPCをセットで送る



# マスターコードの種類

- ・ 撮影コード
  - CHのOBR-4に撮影コード(32桁)をセットする。
    - 10000002000103000000010000000000^テキスト^JJ1017-32
  - NWとPAのOBR-4には撮影コードの先頭3桁+0埋め13桁(16桁)をセットする。
    - 100000000000000000^テキスト^JJ1017-16P
- ・ 患者プロフィール
  - 患者の身体情報をセットする。
- ・ 読影依頼
  - 読影の優先度を通常／緊急、またはなしでセットする。
- ・ 歩行状態
  - 患者の歩行状態をセットする。
- ・ 実施情報
  - 使用物品の種類とコードをセットする。

コネクタソンでは検査種  
+手技でグループにし  
ているため3桁

コネクタソンで使われるコー  
ドとテキストです。  
画面で確認を行います。

# マスタコード～撮影コード～

## ・ JJ1017ver3.0からの抜粋したコネクタソン用

OBR-4の第1成分

X線単純 撮影	胸部立位正面(P→A)	1000000200010300	000001000000000000
	腹部仰臥位正面(A→P)	1000000250020200	000001000000000000
	頭部正面(A→P)	1000000100000200	000001000000000000
	右手部正面	1000000391R00100	000001000000000000
X線透視	造影検査腹部	2000000250000000	000001000000000000
	造影検査胸部	2000000200000000	000001000000000000
X線CT 検査	頭部仰臥位	6000000100020000	000001000000000000
	造影胸部	6000100200000000	000001000000000000
MRI検査	頸椎仰臥位(1H)	7000000351020000	000031000000000000
	骨盤仰臥位(1H)	7000000320020000	000031000000000000
超音波 検査	甲状腺経皮的超音波検査	99A0000172000000	000000000000000000
	心臓経皮的超音波検査	99A0000205000000	000000000000000000
	腹部経皮的超音波検査	99A0000250000000	000000000000000000
	両腎臓経皮的超音波検査	99A0000301B00000	000000000000000000
	胎児経皮的超音波検査	99A0000555000000	000000000000000000
	両乳房経皮的超音波検査	99A0000781B00000	000000000000000000

# マスタコード～患者プロフィール～

## 患者状態と読影依頼(OBX)

項目 OBX-2(型) OBX-3(コード) OBX-5(値) OBX-6(単位) OBX-11

身長／体重	身長	CWE	01-01	数値	cm	F
	体重	CWE	01-02	数値	kg	F

患者状態	聴覚障害	CWE	04-01	コード		F
	言語障害	CWE	04-02	コード		F
	視覚障害	CWE	04-03	コード		F
	運動障害	CWE	04-04	コード		F
	意識障害	CWE	04-05	コード		F

コードの取りうる値は  
SV: 重度 / MO: 中程度 / MI: 軽度

読影依頼	読影依頼	CWE	READ	コード		F
------	------	-----	------	-----	--	---

コードの取りうる値は  
XREAD001: 通常 / XREAD002: なし / XREAD003: 緊急

# マスタコード～歩行状態 & 実施情報～

- 歩行状態 (OBR-30)

歩行状態	独歩	WALK
	車椅子	WHIC
	ストレッチャー	CART
	ポータブル	PORT

- 使用物品種別 (ZE1-8)

使用物品 種別	フィルム	DE-01
	薬品	DE-02

- 使用物品 (ZE1-9)

使用物品	半切	1001
	オムニパーク350	10001
	イオメロン350	10002
	蒸留水	20001
	イソジン液	30001

# コネクタソールール～その1～

- ・ 不必要な区切り文字を削除
  - 例えばPV2セグメント
    - ・ PV2|
  - 例えばPV1セグメント
    - ・ PV1||O||||||||||||||||
  - 例えばPID-3フィールド
    - ・ 1000000001^^^^PI^^^^
  - 例えばNDL型
    - ・ 1000&NAKATA&TAKASHI&&&&

これらは禁止とします！

- ・ 日付型／日時型
  - DT型
    - ・ YYYYMMDDの8桁必須
  - TS型
    - ・ YYYYMMDDの8桁
    - ・ YYYYMMDDHHMMSSの14桁
    - ・ YYYYMMDDHHMMSS.SSSの18桁

空も含めて、0,8,14,18のいずれかを使います！

# コネクタソールール～その2～

- ・ 他に審査対象となる部分
  - ORC-13 入力場所
    - ・ オーダの入力場所として、入院時には病棟^病室^ベッドまでの記述が可能
  - ORC-17 入力組織
    - ・ 依頼者の入力組織として、C^診療科を記述
  - ORC-29 オーダタイプ
    - ・ オーダ時の入院／外来区分
  - OBR-7 検査日
    - ・ オーダのOMG/OMIでは予定としての検査日時
    - ・ 実施報告のOMIでは実績としての検査日時



ご清聴ありがとうございました